



横浜市立万騎が原中学校 学校だより

# 桐の花

令和元年

7月11日

校長 中村 雅一

横浜市旭区万騎が原 31 TEL 045-391-5514 FAX 045-391-5537

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/makigahara/index.cfm>

## 伝わる言葉

年賀状を除けば手紙を書く機会はめっきり減ってしまいましたが、それでもお礼やお願いの手紙を年に数回、書くことがあります。手紙を書くときにはとても気をつかいます。字はきれいな方ではないですし、なにより文章を読んだ相手にこちらの思いが正確に届くのか心配になり、自分が書いた文を読み直しては書き直すことの繰り返しです。

普段、私たちが会話をするときには相手の表情を見ています。声のトーンや口調、早さなどの情報とともに相手の気持ちや感情を推し量っています。相槌や表情から、相手が本気で話を聞いているかどうかわかることもあります。例えば話をしているときに、なにか他の作業をしながら「それで？」なんて言われたらカチンときますし、目を合わせてくれなければ話をする気も失せてしまいます。これらのことに十分気をつけて会話をすすめても、誤解が生まれることはしばしばあります。言葉で伝えることの難しさをいつも感じるのです。

ところで手紙はどうでしょう。自分の表情や口調で相手に気持ちを感じ取ってもらうことはできません。相手の顔が見えませんから、反応や態度から自分の書いた文章をどう解釈したかもわかりません。ですから誤解が生じることもあるでしょう。でも、手紙には時間をかけ推敲できるという利点があります。完成した文章をもう一度読み直し、読み手にどう伝わるかを想像しながら手直しができます。悩みに悩んだうえで自分の気持ちを一番正確に伝えることができる最善の言葉を選択することができます。時間や手間はかかりますが、その場で思いついた言葉ではない重みを感じることができるのです。

今、言葉の行き違いやメールでのトラブルは、なかなか減りません。自分の言いたいことを正確に表現するための言葉だったのか。相手がどう感じるかを想像したのか。口から出た言葉も文字で表した言葉も、一度発してしまったら取り消すことはできません。手紙のような『熟考』はできないかもしれませんが、自分が発する言葉に責任をもつために、その言葉の意味をしっかりと考えていくことが求められているのです。

(副校長 岩田義之)

.....

6月の授業参観週間では多くの方にご来校いただき、ありがとうございます。生徒の学習への取組等、多くのお褒めの言葉をいただきました。今年度、事前に詳細な時間割を出してご案内申しあげましたが、一部に間違いがありました。時間を割いて参観にいらっしやっただにもかかわらず目的の授業を参観することができなかったこと、誠に申し訳ありませんでした。

## 地区懇談会のまとめ

本年度も、中学校が抱える大きな課題の1つである「携帯・スマホをめぐるトラブルについて」をテーマとし、地区懇談会を行いました。講師として、旭署のスクールサポーターの大宮様に講演いただき、スマホ・携帯の危険性について実際にあったトラブルを例にわかりやすくお話ししていただきました。お子さまとの会話やルール作りを大切にして、安全に過ごせるよう各ご家庭でご指導よろしくお願いいたします。

また、地区別の懇談会では、不審者に対する情報や災害時の危険箇所も併せて懇談いただきました。4地区からでた意見を抜粋して報告させていただきます。記録をみてまとめたものですので、地区懇談会が出た意見と表現が多少違う場合があるかもしれませんがご容赦ください。

### ○携帯に関して

- ・スマホの普及（低年齢化）によって家庭内の人間関係が希薄になってきているように思う。
- ・ネットに制限をかけているが、調べ物があるときに調べられない弊害もある。
- ・携帯電話の正しい使い方を保護者、教員が教えていく必要がある。
- ・成長段階に応じた継続的な指導が必要。
- ・親が与えている限り、責任をもって使い方を見ていく。子どもが責任を取ることはできない。
- ・家庭で初めにしっかりルールを作ることが必要。
- ・年齢制限が意味をなしていない。
- ・動画の投稿も多く、心配である。
- ・使っている言葉、悪い言葉、相手が傷つく言葉などを考えてほしい。
- ・災害時にはすごく有効なもの。正しい使い方の指導を。家庭だけではなく、学校、企業でも。
- ・便利になるにつれて悪用も増えてきている。
- ・ゲーム、スマホを用いて育児をしているのが心配。
- ・態度、使い方が悪かったら取り上げることも必要。
- ・保護者向けのサイバー教室も必要。子どもたちへの指導も少なくとも年1回はしてほしい。
- ・大人も使い方をしっかりしなければならない。（歩きスマホなど）正しい見本を見せる。
- ・飲食店で、スマホで騒いでいることがある。
- ・携帯を許可して、正しく教えてあげる、オープンな指導も必要なのではないかな。
- ・持ち込みができれば、子どもたちが先生に相談しやすくなるのではないかな。
- ・帰り道にスマホを使っている生徒を見かける。
- ・携帯ではなく、リアルな世界に夢中になってほしい。依存しすぎ。（ネット、ライン等）

### ○不審者等に関して

- ・不審者情報が伝わってこないことがある。
- ・さまざまなタイプの不審者いる。ひとりで帰らず、みんなで帰ることや何かあったらすぐに逃げること、大きな声を出すことを心がける。また、地域の方は挨拶、声がけを行っていくことによって、顔の見え関係を作っていきたい。見守りが大切。
- ・不審者情報その後どうなっているのかの連絡がほしい。
- ・子どもたちが軽く考え過ぎている。不審者がまだ捕まっていないことを考えて行動をできるように指導してほしい。
- ・それぞれの立場で見回り活動をお願いしたい。

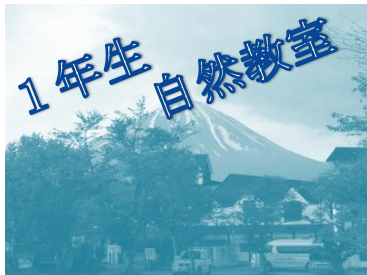
### ※その他

- ・中学生が一斉下校すると大勢なので歩行の邪魔になる。
- ・広がって歩いていて邪魔である。
- ・買い食いして、ゴミをちらかしたままの時もある。

お忙しい中、また夜遅い時間帯にも関わらず多数のご参加ありがとうございました。たくさんの貴重なご意見をいただき、有意義な会になりました。いただいたご意見を参考に、中学生への指導をしていきたいと思っております。ご家庭、地域でも何かありましたらご指導いただき、学校の方に連絡をいただければと思います。今後とも中学生の健全育成のためにご協力よろしくお願いいたします。

当日、出席の通知をいただいていたにもかかわらず、名簿にお名前が漏れてしまった方がいらっしゃいました。大変失礼いたしました。お詫び申し上げます。

## 1年総務委員長



5月19日、20日の2日間、僕たちは山梨県にある「富士緑の休暇村」というところで自然教室を行いました。その中で僕は、「仲間の大切さ」について学びました。

PA（プロジェクトアドベンチャー）体験では、クラスの仲間とともに協力しなければ前に進めないような課題があり、協力しながら進んでいくうちに、あまり関わったことのない人とも話したり、新たな一面を見つけたりすることができました。

今年の1学年の学年目標は「一生懸命～相手を信じ支え合う～」です。その目標通りに信じ合い支え合うことができ、また仲間の大切さを改めて感じた思い出に残る自然教室になりました。

### 1年自然教室担当

自然教室に行った生徒全員、途中でリタイアすることなく帰ってこれることができました。

今回は「仲間づくり」をテーマにして過ごした1泊2日でした。PAや飯盒炊きさんなどの体験活動を通して、協力をする事の大切さを知り、困難を乗り越えたときの達成感を得ることができたと思います。私自身も、生徒たちの取り組みの中で、新たな一面に気づいた2日間でした。これからの学校生活でも、手を取り合っって様々なことに挑戦し、その度に大きなやりがいを得られる緑学年の生徒たちであることを願っています。

・・・・・・・・・・『いのちの授業』を振り返って・・・・・・・・・・

6月27日に1年生を対象に「いのちの授業」が行われました。講師の小澤竹俊先生からは、人の気持ちを理解することや人の支えとなることの大切さを実例をもとにお話ししていただきました。

### 《生徒の感想から》

- ・今後、苦しんでいる人や悩んでいる人がいたら、その苦しみを理解できるような人になりたい。そのために、反復を使って相手を理解したい。
- ・いのちの授業を終えて、3つの支えを意識していこうと思いました。1つ目は支えとなる関係。2つ目は将来の夢、3つ目は自由を選ぶことができることです。また、辛いことや悲しいことがある人がいたら寄り添って励ますことができるような人になりたいと思いました。
- ・生きていく上で苦しみを覚えることは必ずあると思います。私も、最近悩みを抱えることが多くなったので、苦しみとの向き合い方を考えようと思いました。今まででも苦しいときがたくさんありましたが、それをどのように乗り越えられたかということ、今回、学習した支えがあったからだと思います。支えの存在に気づくことができ改めて幸せだなと感じました。苦しんでいる人がいたら自分も全力で支えになってあげたいです。
- ・自分は誰かの相談にのる時に相手が全て喋りきる前に口を挟んでしまっていて、本当の「分かってくれる人」にはなれていないと感じた。そのため、これからは相手が伝えたいことを反復したり間をあけたりしてしっかりと伝えられるようにしたいと思った。また、今部活の人間関係などで挫けそうになってしまうこともあるが、自分には支えてくれる家族や友だちもいてそのありがたさにも気づけたし、なりたいと思っている職業、つまり将来なりたい夢もあるから、少しのことでは挫けずに活動していきたいと感じた。

○○●○○○●○○○○●○○○○○●○○○○○●○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●

学校カウンセラー による相談

8月の相談日は、8月30日(金)です。

相談の予約等は、本校職員または相談室直通電話(391-5891)まで。

●○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●○○○○○○○●○○○○○●○○○○●○○○●○○○

### [おわび]

学校だより「桐の花」6月号で、2年生校外学習実行委員長、 の言葉の中に誤植がありました。お詫びいたします。

# 7月・8月・9月の予定をお知らせします

※予定ですので、変更になる場合もあります。

7 月			9 月		
1	月		1	日	
2	火	3年進路学習会	2	月	
3	水		3	火	
4	木		4	水	前期期末テスト
5	金		5	木	前期期末テスト
6	土		6	金	前期期末テスト
7	日		7	土	
8	月	教科相談 交通安全教室	8	日	
9	火	教科相談	9	月	
10	水	保護者面談	10	火	
11	木	保護者面談	11	水	学校保健委員会
12	金	保護者面談	12	木	
13	土		13	金	
14	日		14	土	授業参観 懇談会
15	月	海の日	15	日	
16	火	保護者面談	16	月	敬老の日
17	水	保護者面談	17	火	14日の振替休業
18	木	大掃除	18	水	
19	金	全校集会	19	木	
8月5日(月)から8月15日(木)までの期間は、 学校閉庁日です。			20	金	教育実習開始
			21	土	
			22	日	
			23	月	秋分の日
			24	火	
8 月			25	水	
27	火	教育相談(～8/30)	26	木	
28	水	夏休み作品展(～8/30・9/2・3)	27	金	
29	木		28	土	
30	金	防災訓練	29	日	
31	土		30	月	
《10月の主な予定》 4日(金) 英語検定[3年] 10日(木) 3年生保護者進路説明会 11日(金) 前期終業式 15日(火) 後期始業 17日(木) 桐花祭【合唱コンクール】 18日(金) 桐花祭【部活動等発表】 30日(水) 2年生保護者進路説明会			期末テスト 9/4(水) 音楽・保体・技家 9/5(木) 社会・英語・理科 9/6(金) 数学・国語		
			夏休み前の最終授業日は 7月19日(金) 夏休み明け最初の授業日は 8月27日(火)		

**9月14日(土)**

「ハマ弁」の注文はできません。  
「いろどり弁当」(業者弁当)の注文はできます。

## <<夏休み中の学校閉庁期間について>>

万騎が原中学校では、**8月5日(月)から8月15日(木)までの期間**を「**学校閉庁日**」といたします。閉庁期間中、**緊急の場合**は、横浜市教育委員会西部学校教育事務所指導主事室 **336-3743**へ、平日8時30分から17時15分の間におかけください。